

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第88日 - 89日

攻撃を受けている都市 ウォロディミル・ゼレンスキー大統領は、ロシア軍がスラビャンスクとセベロドネツクで前進しようとし続けているため、ドンバスの状況は非常に困難であると報告しました。週末に、ロシア軍はドネツク州のスヴィアトゴルスクにある音楽学校で発砲した。1日以内に、ロシアの侵略者がドネツク州で12の居住区を砲撃しました。死傷者を出し、58の民間施設が被害を受けました。ルハンシク州では、セベロドネツクとリシチャンシクの間の橋がロシア軍で2度目に破壊されました。初めて爆発したのは2014年でした。ロシア軍は、この地域の物流接続を完全に破壊しようとしています。セベロドネツクの病院で3人の医師と、5人の看護師だけが残っています。病院には20人の患者がいます。ロシアの砲撃により、ルハンシク州では1日以内に少なくとも70棟の建物が被害を受けました。ザポリージャ州、日曜日にロシアのミサイルが民間施設を砲撃しました。日曜日、1時間以上、ロシアの占領軍はMLRS「グラッド」でスームィ州の居住区を砲撃しました。チェルニーヒウ州の国境の隣にある居住区は、ロシアの領土からの砲撃を受け続けます。ロシア軍は迫撃砲でこの地域を約9回砲撃しました。ムィコラーイウ市は日曜日にクラスター爆弾で砲撃されました。

占領を受けている都市 ザポリージャ州の占領地の「当局」は、ルーブルの取引を拒否するザポリージャの事業主を脅迫し続けています。占領地での抵抗が続いています。5月22日の朝、一時的に占領されていたエネルホダール市で、占領者の弟子が住んでいた玄関ドアが爆破されました。

マリウポリ市 ゼレンスキー大統領は機会があれば、アゾフスタリ製鉄所の擁護者が交換されることを期待していると伝えました。「わたしたちの部隊に外に出て命を救う権利があるという合図を送られました。交換方法を検討しています。マリウポリ市の擁護者の皆さんが家に帰ります。一般市民、医師、重体の擁護者がすでに帰りました。この瞬間にも避難が続いています。何日かではなく、あと何時間で近い将来みなさんの避難が終わるように私に思えます」と。

これから、マリウポリ市の男性はロシア軍と「DPRの民兵」と一緒に街をパトロールします。伝えられるところによると、このような「パトロール」の本当の目的は、自称当局が活動家だけでなく、何よりも公益事業者、教師、その他の専門家を探し始めている活動家の捜索を強化することです。

ウクライナのリュドミラ・デニソワのオンブズウーマンは、マリウポリが感染症流行と環境災害の危機に瀕していると報告しています。市内の戦いと占領のほぼ3か月間、市民は、上下水道の通信の近く中庭で、ロシア軍によって殺された親戚や隣人を葬りまわしてきました。ほとんどの墓はそれほど深くはなく、ほとんど表面にあります。損傷した給水システムの打ち上げ後、地面に出てきた水は自然の埋葬を侵食し始めました。その結果、多くの病気を発症するリスクが高くなりました。

さらに、廃棄物管理システムが機能していないため、ロシア軍は都市をゴミ捨て場に変えました。市民は家の近くにゴミを捨てますが、誰もそれを持ち去りません。ゴミの一部は、損傷した水道管や雨からの水で溢れ、病原菌の増殖につながります。また、ミサイルや爆弾の爆発により、市内の土壌や地下水も化学物質や重金属で汚染されています。これは、マリウポリの市民にとって大量中毒と感染症の蔓延を脅かしています。

フィルタ収容所 ロシア占領軍に砲撃され、占領下のマリウポリ市からフィルター収容所に送還される男性の率が増加しました。ドネツク州、ノヴォアゾフスク地区、ベズイメンネ村とコツザツケ村へ送還されたおよそ4000人がいます。最後の2週間では送還された人数が2倍増加しました。送還された男性は収容所からマリウポリ市に帰った人はいません。男性は床で寝て、拷問と虐待させられ、息苦しくて、不衛生で恐ろしい環境にいます。ロシア占領軍によれば、7月と8月中は違法武力団のLDNR軍に召喚されるようです。

クリミア半島 ロシア占領軍が占領下のウクライナ南部からトラックをクリミア半島に入らせません。ウクライナ南部から盗まれた商品を定価で購入され、別のトラックに乗せ、クリミア半島に入り、実勢価格で売られています。

ウクライナ最高会議 最高会議が8月23日まで戒厳令の90日間延長及び総動員を決定しました。それとともに、ロシアとベラルーシからの医療品を禁止し、独立国家共同体(CIS)といくつかの条約を中止しました。中には、ウクライナとロシア二重課税の回避条約の破棄もありました。共同農業市場、違法移民に関する条約、大祖国戦争における独立国家共同体の人々の勇気と英雄の記憶を永続させることに関する条約です。大統領の提案を含め、最高会議が、ロシアをテロ国家と認識し、その政権をナチスとして認め、ロシアの侵略の象徴を禁止する法律を再制定しました。

ウクライナ・ロシア協議 現在協議が一時停止されています。大統領アドバイザー、ムィハイロ・ポドリャク氏が「何の譲り合いでも戦争を終わらせなく、一時停止になるだけ」と言い、仇となるため、ウクライナは何の譲り合いもしないと Reuters にコメントしました。平和成立のため、最初はロシアの占領軍をウクライナ領土から撤退しないとけないとポドリャク氏が主張しました。

外交政策。ポーランドのドゥダ大統領は、ウクライナ議会で演説するためにキーウを訪れました。訪問のフォローアップとして、ウクライナとポーランドは、共同国境税関管理を確立し、人々の移動を容易にし、ウクライナの輸出の可能性を高めるために共有鉄道会社に取り組むことに合意しました。

ポルトガルのアントニオコスタ首相がキーウとイルピンを訪問しました。訪問のフォローアップとして、ポルトガルは、戦争のために廃

墟となった学校と幼稚園を再建するためにウクライナを支援する用意があることを表明しました。

[ロシア外務省](#)は、ロシアへの入国を禁止された米国の政治家と企業の「ブラックリスト」を提示しました。

世界経済フォーラム。世界経済フォーラムは5月23日に始まり、ウクライナが議題の[最上位](#)にあります。イベントは、ウクライナのゼレンスキー大統領による仮想演説で幕を開けます。ウクライナの代表団は、クレバ外相、多くのウクライナの国会議員、そしてキエフ市長のビタリ・クリチコを含みます。30年ぶりに、ロシアの国家と企業の代表者は世界経済フォーラムに[参加するよう招待されませんでした](#)。数年間ダボスのロシアの家であったものは、現在はロシア戦争犯罪の家になります。この象徴的なプロジェクトは、ウクライナでのロシアの戦争犯罪に関する展示会を紹介し、展示会のオープニング・セレモニーの[ライブストリーム](#)に参加してください。

制裁。[ニューヨークタイムズ](#)紙の報道によると、サヴェリエフ氏は、ロシア当局は、アストラハンとカスピ海の2つの港、オリヤとマハチカラを通過する南北ルートを含む、物品を移動するための「新しい物流回廊を探す」ことを余儀なくされたと述べました。ロシアがウクライナ、米国、欧州連合、その他の国に侵攻した後、ロシアとその事業にさまざまな制裁を課しました。これには、ロシアの飛行機への空域の閉鎖、ロシアの船舶のEU港への立ち入りを禁止する西側市場からの銀行の遮断などが含まれます。

エネルギー安全保障。リトアニアはロシアのガス、石油、電力の輸入を停止します。リトアニアは、ロシアのエネルギー製品の輸入を停止した最初のバルト諸国になりました。

偽情報。YouTubeは、ウクライナでの戦争についての偽の物語を広める70000以上の動画と9000のチャンネルを削除すると[ガーディアン](#)が述べました。特に、ウクライナでの戦争が「解放ミッション」と呼ばれていたビデオホスティングからビデオが削除されました。

文化。ウクライナ研究所は、ロシアの映画監督キリル・セブレニコフのカンヌ映画祭への参加について[声明を発表](#)しました。ウクライナ研究所は、ロシアの帝国主義の自由な擁護者のための舞台を提供したことで、フェスティバルの経営陣を非難します。ウクライナの文化界はまた、フランス文化賞を受賞した後、カンヌ映画祭で彼が行ったロシア文化のボイコットに対して、セルゲイ・ロズニツァ監督の演説を非難しています。

本日、Netflixは、ウクライナの監督オレグ・センツォフによる映画サイ/Hocopir (ノソリーヘウ)を[リリース](#)しました。この映画は、ウクライナの地方都市における90年代の時代を描いています。これらの時代のウクライナの認識は、ロシアの物語を支配することによって影が薄くなっています。「サイ」は、90年代のウクライナの視点を示しているため、ほぼユニークな映画です。これは、2014年から2022年にかけてのロシア・ウクライナ戦争である、マイダンでの2つのウクライナ革命の起源を説明する興味深い未研究の時期です。

「マリウポリ要塞。アゾフスタリの最終日」。BABYLON 13は、製鉄所で8日間過ごしたアゾフ連隊の戦闘機「オレスト」(ドムイトロー・コザツキーさん)の[ビデオ録画](#)をリリースしました。ビデオは、最後の兵士が捕虜になる前の工場での最後の瞬間を捉えています。

#### 読書コーナー

- [Documenting Atrocities in the War in Ukraine](#) | ニューヨーク・タイムズ (nytimes.com) – この情報は、犠牲者が致命的に撃たれる直前にロシアに拘留されていたという最も明確な証拠を提供しています。それは、犯罪がロシア人を殺人者として誤って描写するためにウクライナによって作成されたというクレムリンの主張と矛盾します。
- [Children back in school after cleanup in traumatized Ukrainian village | Ukraine | The Guardian](#) – 子供たちはキエフ地域のノヴィイ・ビキウの学校に戻ります。彼らはまだ窓、電気、教科書を持っていないかもしれませんが、この村の学校でレッスンが再開されます。ロシア軍はノヴィイ・ビキウのほとんどの家を略奪しました。つまり、教師も生徒も遠隔教育を進めるためのコンピューターやタブレットを持っていなかったため、学校はオフライン形式で勉強を続けることを選択しました。

#### 総計情報

- ウクライナのオンブズウーマンによると、5月21日の朝の時点で、ロシアは232,480人の子供を含む1377925人を[追放しました](#)。
- 今日の時点で[約70万人のウクライナの重人](#)がロシアと戦っています。
- ゼレンスキー大統領は、ロシアの戦争により、ウクライナの港で小麦とかの約22百万トンが輸出できなくなっていると述べた。
- ウクライナ軍参謀本部は2022年5月3日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約29,200人、戦車1293台、装甲戦闘車両(APV)3,166台、砲兵システム604台、多連装ロケットシステム(MLRS)201台、対空戦システム93台、固定翼航空機204台、ヘリコプター170台、軽装甲車2,206台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベルUAV476台、特殊装備41台、移動式短距離弾道ミサイルシステム110台。ロシアの損失については[同ページ](#)を参照してください。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [「Kryivka Vilnykh」](#)(自由な人々の避難所)を支援してください。現在、ウクライナ東部の支援に焦点を当てている慈善団体です。銀行口座の詳細は[こちら](#)です。

- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- **PayPal**経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini**ウクライナに栄光あれ！